〔塩素酸塩粒剤〕

クロレートS

有効成分：塩素酸ナトリウム（化管法1種） …… 50.0%

性　　状：	類白色　1190㎛以上の粒状
毒　　性：	劇物
危 険 物：	－
有効年限：	5年
包　　装：	5kg×4袋

〔特長〕

- 非選択性除草剤で、その強い酸化作用により植物を枯殺する。
- 一年生雑草から多年生雑草まで広範囲の雑草に枯殺効果を示す。
- 本剤は効果発現後、土壌中でゆるやかに分解し消失する。
- 本剤は難燃加工がしてある。

〔適用雑草と使用方法〕

作物名	適用場所 使用目的	適　用 雑草木名	使用時期	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	塩素酸塩を含む 農薬の 総使用回数
開墾後に 栽培する 農作物等	開墾地	一年生及び 多年生雑草 雑かん木	雑草生育期	15～25kg ／10a	—	全面均一散布	—
						空中散布	
まつ類 からまつ えぞまつ とどまつ	地ごしらえ	一年生及び 多年生雑草 雑かん木		15～25kg ／10a	2回以内	全面均一散布	3回以内
						空中散布	
	下刈り			10～20kg ／10a		全面均一散布	
						空中散布	
	地ごしらえ 又は 下刈り	ススキ		30g／株径20㎝ 60g／株径30㎝ 85g／株径40㎝	1回	株処理	
ぶな かんば	地ごしらえ	一年生及び 多年生雑草 雑かん木		15～25kg ／10a	2回以内	全面均一散布	
						空中散布	
	下刈り			10～20kg ／10a		全面均一散布	
						空中散布	
すぎ ひのき	地ごしらえ	一年生及び 多年生雑草 雑かん木		15～25kg ／10a		全面均一散布	3回以内 （全面土壌散布は1回以内、但し当該処理をする場合には雑草茎葉散布、全面均一散布、空中散布、無人航空機散布及び株処理は合計1回以内）
						空中散布	
	下刈り			10～20kg ／10a		全面均一散布	
						空中散布	
	地ごしらえ 又は 下刈り	ススキ		30g／株径20㎝ 60g／株径30㎝ 85g／株径40㎝	1回	株処理	
	林地 放置竹林	竹類	竹類生育期	45～60kg ／10a		全面土壌散布	

<table>
<tr><th>作物名</th><th>適用場所
使用目的</th><th>適　用
雑草木名</th><th>使用時期</th><th>使用量</th><th>本剤の
使用回数</th><th>使用方法</th><th>塩素酸塩を含む
農薬の
総使用回数</th></tr>
<tr><td rowspan="4">樹木等</td><td rowspan="4">公園
堤とう
駐車場
道路
運動場
宅地
のり面等</td><td>一年生及び
多年生雑草</td><td>雑草生育
初期～中期</td><td>15～25kg
／10a</td><td>3回以内</td><td>植栽地を除く
樹木等の周辺地
に雑草茎葉散布</td><td rowspan="4">3回以内
（全面土壌散布
は1回以内、
但し当該処理を
する場合には雑
草茎葉散布は
1回以内）</td></tr>
<tr><td>ササ類</td><td>雑草生育期</td><td rowspan="2">45～60kg
／10a</td><td rowspan="3">1回</td><td rowspan="3">植栽地を除く
樹木等の周辺地
に全面土壌散布</td></tr>
<tr><td>竹類</td><td>竹類生育期</td></tr>
<tr><td>スギナ</td><td>秋冬期</td><td>30～40kg
／10a</td></tr>
<tr><td rowspan="2">水稲
（水稲刈取跡）</td><td rowspan="2">水稲刈取跡</td><td>一年生雑草
及び
多年生イネ科
雑草</td><td rowspan="2">水稲刈取後
（秋期雑草
生育期）</td><td>20～25kg
／10a</td><td rowspan="8">—</td><td rowspan="2">水稲刈取跡に
全面土壌散布</td><td rowspan="8">—</td></tr>
<tr><td>オモダカ</td><td>30～40kg
／10a</td></tr>
<tr><td>水稲
（水田畦畔）</td><td>水田畦畔</td><td>一年生及び
多年生雑草</td><td>水稲刈取後</td><td rowspan="2">20～40kg
／10a</td><td rowspan="4">全面土壌散布</td></tr>
<tr><td>きく</td><td>—</td><td>スギナ</td><td>収穫後</td></tr>
<tr><td rowspan="2">水田作物、
畑作物
（休耕田）</td><td rowspan="2">休耕田</td><td>一年生及び
多年生雑草</td><td>雑草生育期</td><td>30～60kg
／10a</td></tr>
<tr><td>スギナ</td><td>秋冬期</td><td>30～40kg
／10a</td></tr>
<tr><td>樹木類</td><td>林地
放置竹林</td><td>竹類</td><td>竹類生育期</td><td>10～20g
／本</td><td>節間に穴を開け
そのまま投入</td></tr>
</table>

⚠ 効果・薬害等の注意

- 本剤は、主として根から吸収されて雑草木を枯死させる除草剤で、ススキを抑制、枯殺するには株元やその周辺にスポット散布する。
- 本剤の散布適期は対象雑草木が萌芽し、新葉が展葉をはじめた時期であり、生育の進んだ雑草木には効果が劣るので、時期を失しないように散布する。
  雑かん木、一年生及び多年生雑草は草丈50cm以下が散布適期である。ススキは草丈20cm以下が株処理適期である。
- 地ごしらえの場合は、手まき、手動または、風速の大きい動力散布機で地ごしらえ地全面にまき残しのないように散布する。
- 下刈りの場合は、風速を小さくした動力散布機で茎葉または土壌表面に均一に散布する。
- 本剤は、空中散布の場合、ヘリコプター用微粒剤散布装置によって散布する。
- 降雨時、降雨の予想される場合、積雪時及び土壌凍結時は、使用をさける。
- 下刈りの場合、降雨時または降雨後など、植栽木の茎葉がぬれている時の散布は、薬害を生じるおそれがあるので、植栽木をさけて散布する。
- 開こん地、林地の地ごしらえ、休耕田またはきくに使用した場合、散布後3カ月以内は樹木、作物の植付、は種などはしない。
- 下刈りに使用する場合、植付当年の使用はしない。
- 竹類の節間投入処理の場合は、ドリル等で穴を開け、ろうと等を用いて粒剤のまま投入し、投入後は穴をコルク栓等で塞ぐ。

●本剤を水稲刈取り跡に使用する場合には、次の事項に注意する。
　○一年生雑草および多年生イネ科雑草防除に使用する場合は、水稲刈取後、秋期雑草生育期に使用する。
　○オモダカに使用する場合は、水稲刈取後なるべく早く使用する。
　○本剤は排水良好な一毛作田で使用し、散布前に落水し、全面に均一に散布する。
●植栽地を除く樹木等の周辺地で使用する場合は、薬剤が樹木類等の植栽地に流入または飛散するおそれのある場所等では使用しない。また、樹木類等有用植物の根が分布していると思われるところでは使用をさける。
●本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

⚠ 安全使用上の注意

●使用量に合わせ秤量し、使いきる。
●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする（蚕毒）。
●本剤は従来品に比べて難燃性に製剤してあるが、散布前後には散布機をよく清掃して油や汚れを拭き取る。
●散布時本剤が身体や作業衣に付着の少ないよう風向等に注意し、散布したところを歩かない。
●本剤のしみこんだ作業衣は、火気に対して燃えにくくなっているが、作業後水洗いする。
●水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意する。
●散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、容器、空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理する。
●医薬用外劇物。取扱いには十分注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
●本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
●使用の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼する。
●公園、堤とう等で使用する場合は、使用中及び使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
●本剤は家畜が好んで食べて中毒を起こすことがあるので保管に注意し、また使用直後の使用区域への家畜の放飼は行わない。

⚠ 保管・取扱い上の注意

●必ず責任者を決めて保管庫に入れ、カギをかけて保管する。
●火気をさけ、直射日光の当たらない鍵のかかる低温で乾燥した場所に密封して保管する。
●使用残りの薬剤は必ず鍵のかかる安全な場所に保管する。
●本剤はリン、イオウ、アンモニア塩類およびアンモニア性肥料、ガソリン・灯油等の油類、強酸性物質、木・繊維類のような可燃物との混合は危険なので、同一保管をさける。
★盗難・紛失の際は、警察に届け出る。
★有効年月内に使用する。空袋は圃場などに放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理する。
毒劇法及び化管法に対応するその他の注意事項は別表の分類6に表示してある。

農薬登録（登録番号）：エス・ディー・エス バイオテック（11912）
販売：丸善薬品産業、協友アグリ